



新潟県立看護大学大学院

Graduate School of Niigata College of Nursing

高度な実践能力を持つあなたが求められています！

複雑で多様化した現代医療の現場から
少子高齢化が進む地域社会から

看護学研究科（修士課程）の専門分野

看護管理学 基礎看護学 母性看護学 小児看護学 成人看護学

がん看護学 老年看護学 精神看護学 地域看護学

◆本学大学院が求める人材◆

アドミッション・ポリシー

地域貢献：地域社会で保健・医療・福祉の向上における貢献を目指す人

専門性：看護の専門性に基づいた高度な知識と卓越した看護実践能力を修得しようとする人

研究：看護実践から生じた課題を深く探求する明確な意志がある人

指導性：教育・研究・看護実践活動にリーダーとして貢献する意志がある人

● 問い合わせ先 ●

公立大学法人

新潟県立看護大学 教務学生課 教務係

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地 電話 025-526-2811 / FAX 025-526-2815

URL <http://www.niigata-cn.ac.jp>

● 受験資格について

次の各号のいずれかに該当する人は出願することができます。

- (1) 国内・国外の大学を卒業した者（及び卒業見込みの者）
- (2) 特定の専修学校の専門課程を修了した者（及び修了見込みの者）
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 本学大学院の個別の審査によって認められた者※

※(4) に該当して出願しようとする人は、事前に本学大学院の「出願資格審査」を受けることが必要です。審査基準の概要は以下の通りです。

ア 大学在学3年以上で、英語力がある一定レベル以上の者

イ 短期大学、高等専門学校、各種専修学校の卒業（修了）者で、看護師、保健師、助産師のいずれかの資格を有しており、かつ実務経験5年以上、あるいは研修機関における看護教員養成課程を修了、あるいは英語力がある一定レベル以上の者、など所定の条件を満たしている者。（詳しくは、募集要項をご覧ください。）

● 長期履修制度について

仕事、育児、介護等の事情で標準の年限（2年間）での修業が困難な学生には、修業年限を3年とする長期履修制度を設けています。なお、授業料については標準修業年限（2年間）と同額です。

● 科目構成群と看護専門分野について

本学大学院の授業科目は、「基盤看護分野」、「共通基盤分野」、「専門分野」の3分野から成ります。

- (1) 「基盤看護分野」は、5科目から構成され、専門的な看護実践能力を養うために、いずれの専門分野においても基盤となる科目をおいています。
- (2) 「共通基盤分野」は、10科目から構成され、幅広い見識を身に着け、学際的な視野に立って看護の実践に活かせる科目をおいています。
- (3) 「専門分野」は、「看護管理学」「基礎看護学」「母性看護学」「小児看護学」「成人看護学」「がん看護学」「老年看護学」「精神看護学」「地域看護学」の9領域から成り、それぞれ4～8の講義科目や演習科目をおいています。各領域における課題について、各自の関心に沿って学習し、理論的、実践的な学びを深めます。

● 専門看護師（CNS）教育課程について

本大学院では専門看護師受験資格を得るための教育機関として、平成20年度に「がん看護」と「地域看護」、平成25年度に「老年看護」の教育課程の認定を受けました。詳しくはP3をご覧ください。

● 授業料などについて

入学考査料は30,000円です。入学料は新潟県住民が282,000円、新潟県以外の方は564,000円です。授業料は年額535,800円です。今後改定された場合は、改定後の額を適用します。

授業科目

●**基盤看護分野** (必修) — 看護学研究法 / 看護理論 / 看護倫理特論
(選択) — 文献講読 / 看護情報統計学

●**共通基盤分野** (選択) — 病態治療学 / 運動機能障害学特論 / 形態機能学特論 / 疫学 / 人類学特論
対人関係特論 / 家族関係特論 / 健康社会学 / 看護教育学 / 看護政策論

●**専門分野** (選択)

「**看護管理学**」— 看護管理学特論 / 看護管理学援助論 I / 看護管理学援助論 II / 看護管理学特別演習

「**基礎看護学**」— 基礎看護学特論 / 基礎看護学援助論 I / 基礎看護学援助論 II / 基礎看護学特別演習

「**母性看護学**」— 母性看護学特論 / 母性看護学援助論 I / 母性看護学援助論 II / 母性看護学特別演習

「**小児看護学**」— 小児看護学特論 / 小児看護学援助論 I / 小児看護学援助論 II / 小児看護学特別演習

「**成人看護学**」— 成人看護学特論 / 成人看護学援助論 I / 成人看護学援助論 II / 成人看護学特別演習

「**がん看護学**」— がん看護学方法論 - 特論 I / がん看護学特論 II / がん看護学特論 III
がん看護援助展開論 I / がん看護援助展開論 II / がん看護学特別演習 I - 演習 I
がん看護学演習 II / がん看護学演習 III

「**老年看護学**」— 老年看護学特論 I / 老年看護学特論 II / 老年看護学特論 III (在宅ケア提供組織活動論)
老年看護学特論 IV (老年看護援助展開論) / 老年看護学特別演習 I
老年看護学特別演習 II

「**精神看護学**」— 精神看護学特論 / 精神看護学援助論 I / 精神看護学援助論 II / 精神看護学特別演習

「**地域看護学**」— 地域看護学方法論 / 地域看護援助展開論 / 学校保健・養護教育展開論
産業看護展開論 / 地域看護学特別演習 I / 地域看護学特別演習 II

専門分野別課題実習 (CNS) (必修)

専門分野別課題研究 (CNS) (必修)

看護学領域特別研究 (必修)

選抜方法等について

- (1) 募集人員 15名
- (2) 選抜方法 筆記試験 (英語・看護専門科目)、面接
- (3) 試験期日 8月入試：平成26年8月28日 (木)
2月入試：平成27年2月2日 (月) (詳しくは、募集要項をご覧ください。)

科目等履修生について

受講した科目の単位取得ができ、将来大学院に入学した時に単位認定されることも可能です。

- (1) 出願資格について：大学院の出願資格と同じです。
- (2) 履修科目等について：履修を希望することができる授業科目は、当該年度に開講する科目で、本学大学院生の受講に支障がなく、本学大学院が科目等履修生の受講を認めた科目に限ります。
- (3) 授業料について：授業料は1単位当たり14,800円です。今後改定された場合は、改定後の額を適用します。
- (4) 選考方法：書類審査

専門看護師（CNS）教育課程

（がん看護 地域看護 老年看護）

◆ CNSとは ◆

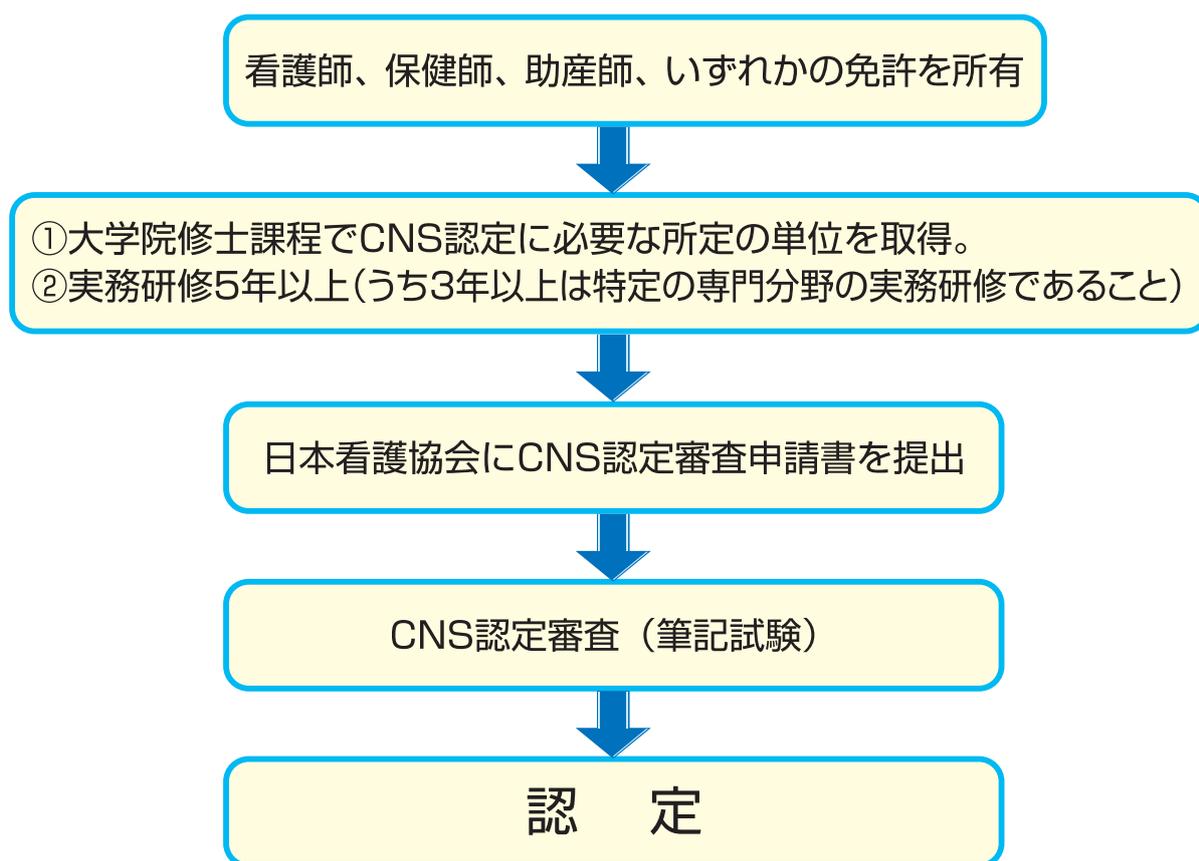
専門看護師（Certified Nurse Specialist、略して CNS）とは、「日本看護協会の専門看護師認定審査に合格し、複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して、水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識及び技術を深めた者」をいいます。

◆ CNSの役割 ◆

専門看護師は、実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究の6つの役割を果たすことにより、保健医療福祉や看護学の発展に貢献することが期待されています。

◆ CNSの認定を得るためには ◆

一定の実務研修期間を経て、特定の教育課程を修了することにより、日本看護協会の認定審査を受けることができます。



◆ 新潟県立看護大学におけるCNSの実績 ◆

平成26年3月までの大学院修了生は38名、そのうちCNS教育課程修了者は、「がん看護」8名、「地域看護」2名です。CNS認定審査合格者は、「がん看護」6名、「地域看護」1名です。いずれの修了生も、各専門看護分野の知識と技術を生かして、臨床現場で活躍しています。

平成24年度からは「老年看護」の教育課程を開始しています。